

# 静中静高同窓会報

第160号

【次は平成29年1月】

発行所 ■ TEL〇五四一四六三二五六  
 千四二〇一八六〇八 静岡市葵区長谷町六六  
 静岡高校内 静岡同窓会  
 発行人 ■ 同窓会報編集委員会  
 印刷所 ■ (株)南写植  
 〒四三二一八〇七 静岡市駿河区高松丁一五五  
 電話 〇五四一三三六〇二五

## 運動部、文化部が活躍

### 総体、総合文化祭に10部活

夏は部活動の日ごろの練習成果を問う季節でもある。今夏も静岡の十部活動の生徒たちが、運動部は東海高校総体、全国高校総体、文化部は全国高校総合文化祭や各全国大会で活躍した。野球は4回戦で浜松商に敗れ、県大会突破はならなかった。■関連記事3面へ

男子テニス是全国総体シブで渥美裕太(二年)が6ングルスに松田和樹(三年)が38を跳んで16位。ラグビーも東海総体に出場しBブルスは松田・長倉ペアがロック2位。空手は東海総体で女子個人形に出場の大塚美乃里(三年)が予選リーグBグループ5位。弓道は東海総体男子個人で増田大矩(三年)が優勝、同団体は決勝トーナメント3位に参画し文化連盟賞を受賞した。また、マンドリンは全国高校ギター・マンドリン音楽コンクールで優秀賞となった。



全国高校総体の男子テニス単複に出場した松田和樹(左)、長倉謙伸選手

一方、文化部関係では全国総合文化祭の美術・工芸部門に大石唯(二年)が作品「YUME」を出品。器楽・管弦楽部門ではマンドリンが静岡市高、静岡城北高との合同演奏で文化連盟賞を受賞、弦楽合奏も静岡市内四校合同オーケストラに参画し文化連盟賞を受賞した。また、マンドリンは全国高校ギター・マンドリン音楽コンクールで優秀賞となった。

放送はNHK杯全国高校放送コンテストのアナウンス部門(個人)で萩原志保(三年)が準々決勝に進出。将棋では全国高校将棋選手権の個人戦女子で齊藤万佑子(二年)が予選リーグで2勝2敗の成績だった。

元静岡高校校長で静岡県教育長などを歴任した吉川晴夫(きよかわ はるお)先生が八月九日、老衰のため静岡市葵区の自宅で死去した。93歳。

昭和一五年に静岡中学(55期)、同二二年に東京高等師範を卒業、静岡城北高を経て同二八年に静岡城内高に赴任。その後静岡高教頭、県教委総務課長、静岡校長(21代)、県教育長、常葉学園大学長などを歴任した。静岡で最初の卒業生となった71期33HRを中心として喜寿、米寿、卒寿を祝う会が盛大に開かれたほか、多くの同期会に招かれ元氣

を以て頂きありがとうございます。次号一六号は来年一月発行で、原稿・写真の締め切りは一月末日です。原稿は一行一二字詰めで、同窓・同期会報告は四五行が付けます。

その他は八〇行以内です。写真には説明を付け原稿・写真とも同窓会事務局へ送って下さい。原稿は手直しする場合があります。タイトル(見出し)は編集委員が付けます。

## 同窓会総会11月12日

### 主幹事95期

### 菊入みゆき 明星大講演

今年度の静岡・静岡同窓会総会は十一月二日、昨年と同じ静岡市葵区紺屋町の葵タワー四階「グランディエールブレイク」で開かれます。主幹事は95

期、副幹事は96期・105期が務めます。昨年には準備委員会を立ち上げ、今年四月に実行委員会を組織して準備を進めています。八月には各期代表者、各支部代表者宛に案内状、チケット等を送付したところ。当日は出席の皆さまが着席してくつろげるよう準備中です。記念講演は「やる気を科

学する一行動を起こすためのヒント」と題して、菊入みゆき明星大学特任教授、JTBコミュニケーションデザイン ワーク・モチベーション研究所長(95期)に話していただきます。

静中・静岡同窓生の先輩・後輩が一年に一度集まり、語り合える大変貴重な機会です。誘い合わせての出席をお願いします。

・会場 グランディエールブレイク(JR静岡駅北口 葵タワー四階)  
 ・会費 八、〇〇〇円  
 ・総会 午後三時、記念講演 講師 菊入み

・懇親会 午後五時、問い合わせ 95期代表岡村雅裕(携帯)〇九〇一三一五五一九九七八(メール)shizuko95@yahoo.co.jp

## 吉川晴夫先生死去 静岡高校長、県教育長など歴任 93歳

元静岡高校校長で静岡県教育長などを歴任した吉川晴夫(きよかわ はるお)先生が八月九日、老衰のため静岡市葵区の自宅で死去した。93歳。

昭和一五年に静岡中学(55期)、同二二年に東京高等師範を卒業、静岡城北高を経て同二八年に静岡城内高に赴任。その後静岡高教頭、県教委総務課長、静岡校長(21代)、県教育長、常葉学園大学長などを歴任した。静岡で最初の卒業生となった71期33HRを中心として喜寿、米寿、卒寿を祝う会が盛大に開かれたほか、多くの同期会に招かれ元氣

## 進路講演会

### 専門を語るOBも9氏

一、二年生が、将来の職業選択の参考となる話を各分野の専門家から聞く進路講演会が一月二日午後六時、各教室で開かれる。本年度は、九分野の講師が静高卒業生である。

- ① 法学系 相坂撰治(108期) 静岡県議会議員
- ② 経済・経営系 片山量策(123期) 公認会計士
- ③ 語学を使った実務系 作田みゆき(96期) ニュース翻訳者
- ④ マスコミ系 小岩智子(116期) 静岡第一テレビアナウンサー
- ⑤ 教育系 八木いくみ(常葉大学短期大学部保育科教授)
- ⑥ 文系分野の大学教員 池谷知明(94期) 早稲田大学社会科学総合学術院教授
- ⑦ 医・歯学系 石山純三(静岡済生会総合病院院長)
- ⑧ 薬学・医療系 田中紫菜子(119期) 静岡県立大学薬学部助教
- ⑨ 理・工学系 谷 明洋(115期) 日本科学未来館・科学コミュニケーションリーダー
- ⑩ 農・生物系 水嶋文人(農家、茶栽培)
- ⑪ 建築・建設系 本多ゆかり(99期) 設計士
- ⑫ 理系分野の大学教員 増田理子(99期) 名古屋工業大学教授

世界にひとつの手作りリング ORIGINAL ATELIER PLAN

結婚、結婚リングなどふたりにとって特別な日の思い出に手作りリングを作ってみませんか。初めてでも、スタッフが丁寧にサポート致しますので安心してお作りいただけます。

同窓生とご家族の皆様には、特別にご優待をさせていただきます。

宝石・時計・メガネ・補聴器

電話予約で補聴器をお試しいただけます。

0120-252-876 佐川博(84期)・佐川里美(88期) 雅子(119期)・朋子(123期) http://www.coralbell.com

営業時間/10:00~19:00 水曜定休

(株)ラフォーネ・サカガ 静岡市葵区呉服町2-19 呉服町プラザビル1F

みなさまと共に明日を創る 鈴与グループ

私たちは200年を超える歴史と140社余のグループ会社で、物流・エネルギー・建設・食品・情報・航空・レジャーなど幅広い分野に挑戦を続けています。

鈴与株式会社 www.suzuyo.co.jp



### 現役と合同で

五月二日から六月一日 催されました。絵画、書まで、印高館で静高美術同好会が六〇点を出品。皆が若好会のアートクラブ展が開

## 美術同好会がアートクラブ展



現役生徒との合同展となった「静高アートクラブ展」

さ感性を磨いてます。また今回は現役の生徒たちの絵画も十数点展示され、合同作品展となりました。来年も同じ時期に印高祭に協賛して、新作を発表する予定です。ぜひご覧ください。(73期 大石安任) 次回は10月18日から 第一三回静高アートクラブ

浦田周社氏の美術館が開館 版画400点收藏 会員らが祝福 木版画家浦田周社さん (74期、静高美術同好会会員、版画工房「版屋」の六世)の作品を展示する美術館が藤枝市の静岡産業大学藤枝キャンパスに五月二〇日、開館しました。約四〇〇点收藏、常時四〇点余が展示されています。浦田さんは文化庁認定の重要民俗文化財保存技術保持者で、県内の風景を多く作品にしています。同窓会館にも作品が飾られています。開館式には静高美術同好会のメンバーも多数出席し開館を祝いました。同美術館の館長は元静高校長長浅羽浩さんです。



開館式に出席した浦田周社さん(右から5人目)と静高美術同好会会員

## 新会長に稲葉辰馬氏

### 柔道部OB会 新体制が発足 里見前会長は顧問

静岡高校柔道部OB会総会が六月一八日、静岡市葵区で開催された。青木紀賢代表幹事(76期)の司会進行により物故者への黙禱の後、里見勝弥会長(71期)の挨拶で始まった。最初に望月敏男副会長(79期)から昨年度事業報告、青山敏一会計幹事(80期)から会計報告があり、いずれも承認された。

総会では二年に一度の役員改選があり、新会長に稲葉(旧姓)辰馬(75期)、新副会長に山口高史幹事(86期)、新幹事に佐々木康晴氏(86期)が選出され、現役員一名を加えた新体制が全会一致で承認された。



新役員選出などを行った総会・懇親会に参加した柔道部OB

ユアル化し、部員不足の同じ悩みを持つ近隣他校を静高道場へ招き、合同稽古で指導した。これは多くのOBが母校柔道部への思いをさらに深めるきっかけとなった。里見前会長は任期の二期四年の間、静高柔道部の存続と発展という命題に率先垂範で取り組み、岡野功氏Bが母校柔道部への思いをさらに深めるきっかけとなった。

静高舞台の青春ラブストーリー 瀬名秀明氏出版 作家、瀬名秀明氏(102期)が、静高を舞台にした青春ラブストーリー「この青い空で君をつつもう」を出版する。主人公は大切なものを失

去年三月、本校卒業生で嬉しくなりました。お読者の瀬名秀明さんが美術部の取材にいらっしやいます。この作品のジャンルは青春ラブストーリーとなっており、ミステリー要素も多く、徐々に明らかになっていく。静高が舞台となっており、校訓である「印

行事や風景 嬉しい描写 大石 芽意(2年)で「これはあそこだ」と嬉し。素敵な作品をあげると、卒業生も感じ(二年、美術部 大石芽意)

た。里見前会長は稲葉新会長の推挙で顧問として役員に留任した。約一時間の総会後、普段は望月副会長、山口新副会長と一緒に現役柔道部員の稽古を指導する若手の長嶋太郎幹事(105期)の乾杯の音頭で懇親会が始まった。久し振りに安藤日出雄(70期)、小林稔(79期)、石村正美(84期)の各氏も元氣な顔を見せ、近況報告や懐かしい思い出話を披露した。本年秋、静中静高柔道部は創部二二五周年を迎える。かつて部員減少で存続の危機にあったが、今年はい、山梨由記氏(73期)指揮のもと校歌を斉唱、続いて前島秀章氏(74期)が里見前会長の在任中の労をねぎらった。

ざらい、新役員体制にエネルギーを送り二四名全員、肩を組んで道徳歌を声高らかに歌った。最後に田村清高顧問(73期)の手締めで本年度の総会・懇親会を閉会した。冒頭の物故者への黙禱で

って長い間、周囲がくすんで見えていた静高生。三年生になって新一年生で伝統行事の仮装大会に取り組んでいく。作中には校訓の込められた「印高」や「印高祭」が描かれる。瀬名氏は、生まれ育った

浅間神社など、すぐイメーの湧く表現が多く登場、う思いは誰もが持っているのではないかと指摘、自判、一八三六円。(編集委員)

9年ぶり総体出場 テニス部 全国高校総体は、美しく咲け 君の笑顔と努力の華の スローガンのもと「2016 情熱疾走 中国総体」と銘打ち八月、広島、岡山、島根県などで開催された。テニス部門は第73回学校対抗及び第106回選手権の両大会で一日から八日まで、島根県松江市と安来市が会場となった。

に三年生の松田和樹君、長倉謙伸君が県予選の激戦を勝ち抜き出場した。これは124期海野・広瀬君以来九年ぶりになる。また学校対抗は県予選決勝で静岡市高に敗れ出場ならなかった。OB会では陰山OB会(96期)、大地OB(104期)の三人が、深夜の高速道路を一路松江市へ応援に向かった。途中、澤松忠幸OB(80期、旧姓石川)も合流し、現地に直接向かった。舞鶴の伊東・浅田組には惜敗しベスト32止まりで、単複のインターハイに終了した。 (80期) 陰山正敏、104期



全国高校総体の出場選手と応援に駆け付けたOBら

符を打った。試合終了後の挨拶で、澤松奈生子元プロの父親、澤松OBから、松田・長倉の二人とも静高の伝統、文武両道、を体現しておりよく頑張ったとねぎらいの言葉とアドバイスがあった。また応援した全員が選手の健康を願うと共に、インターハイ出場に際して理解と支援を寄せてくれた関係者に感謝の意が表明された。 また奇しくも本年は昭和



前回同様、34人が出席して同期の絆を確かめ合った



### 体調話題に歓談弾む

**66期**  
66期同期維持会は、恒例の六月六日が月曜日になるため高齢による病院通いも多く、同期の医師の出席の要望もあって五日の日曜日、静岡市葵区紺屋町の静岡グランドホテル中島屋で開催した。昨年と同数の三十四名の出席を得たが、昨年末の物故者以外に、皆の知らぬ間に逝去した者が多かったのはいささか驚いた。

だが、出席者の多くが身体的不調を口にしながらも、元気に旧友と歓談する様子、昔と変りない。事前に行なった「今後同期維持会をどうするか」のアンケート調査で、「従来通り存続を」という希望が圧倒的に多かったことは、「同期の絆」を壊したくないという思いが深い、ということである。

その中には「さらにもっと身体を衰えを乗り越えよう」という意気込みが強く感じられ、和気あいあいの中に話も弾んだ。昔のニックネームで呼び合う盛り上りに隣り際は過ぎ、最後は恒例の校歌、応援歌斉唱で来年の再会を約して散会。出席者の一部は二次会へと向かった。

(66期 永井益三郎)

## 画面に65年前の我が顔

### 会場でDVD 46人、近況報告も

### 70期



46人が元気な姿を見せ、近況を報告し合った

70期同期会は七月一日、六名。高橋金次君の司会で静岡市のホテルブリヴェン進行した。代表幹事、医師でもある北條博厚君の挨拶話。その内容は①規則正しい生活を心がけ、体のリズムを整える②バランスのとれた食事と良質なたんぱく質の摂取③多勢と接触し、交わりを楽しむということだった。

続いて同窓会副会長角替弘志君がこの一年間に鬼籍に入った故人を報告。全員で黙祷。記念撮影した後に乾杯に移った。音頭は最も遠方、福岡県宗像市から参

加の重田勝利君。各テーブルに分かれて近況報告。八〇歳を過ぎても現役の経営者あり、CGを駆使してデザイン界で活躍している者、趣味のヨットで太平洋を横断した者など、多士済々である。幹事の一人、野球部OBの望月一男君からは、今年の母校野球部の現況と、夏の大会への期待が語られた。

近況報告の後はDVDの鑑賞。大型スクリーンに投影されたのは静岡城内高校入学時の生徒手帳用写真。六五年前の我が顔であった。それぞれがテーブルを歩き来して久闊を叙しているが、時間の経過の早いが、来年六月三〇日の再会を約し、最後に校歌を斉唱して散会した。

(70期 小島蒸二)

に三〇余年続いています。会場の状元楼では上海料理を堪能し、この店の秘酒の問題で、その深刻さに驚いた次第です。

最後に静高校歌を歌って散会しました。土曜日とあって中華街のメイン通りはすい人出と熱気で、土産物店は長蛇の列、さすが日本一を誇る中華街でした。

(76期 寺尾皖次)

が、まあ、年相応で仕方ない。話に夢中な皆の笑顔は中学生のころだ。あれから七〇年、感無量である。

この友楽会は平成四年から二四年間続いている。物故者も出て会員はかなりの少なくなったが、元氣なうちは続けたいと思ってい

出席者は飯田、遠藤、岡村、黒田、小坂、小杉(謙)、児島、鈴木、手塚、長倉、向井君、そして当番幹事の山岡である。

あつという間に時間が過ぎて、遠藤君の元氣な一本締めで終了する。どんより曇った銀座の街は爆買の中国人があふれていたが、並木の柳には新芽が吹いていた。

(67期 山岡進)

横浜の中華街で友情を確認し合った76期の21人

## 東京、静岡から21人 横浜・中華街で乾杯

東京地区、静岡地区から76期総勢二名の仲間たちが五月一四日、横浜・人形館前に集合しました。参加者は青木紀賢、秋山喜彦、石割晃、泉山泰一、岡田純、岡村敬史、梶原孝之、加藤助、川崎弘、河辺隆信、齋藤俊英、新庄孝治、田村充、寺尾功、寺尾皖次、長嶋則夫、成岡廉三、萩原健作、藤巻庸男、安池康之、安本一夫の各氏です。

山下公園の周辺は「二〇一六世界トライアスロンシリーズ横浜大会」が開催中で、大賑わいでした。元気でいればこれから何度でも見られると合点し、上海料理の名門「状元楼」に向かいました。

懇親会では自己紹介と近況を報告し合いました。この会は、柔道部で活躍した仲間が定期的に懇親を深めたことが始まりです。ラグビー、サッカー、野球のほかマンドリン部など、垣根を越えた多彩な仲間たちが集うようになりました。既

76期 永井益三郎

## 同窓会・同期会



12人が元気な顔を見せた第48回67友楽会

**67友楽会**  
今年のは寒暖の差が激しく日々その繰り返しだった。が、やっと天気も安定し暖かくなった四月一四日、待望の第四八回67友楽会を東京・銀座の老舗の天麩羅屋「ハゲ天 銀座本店」で開催した。集まったのは二二名、年々減少気味である。

まず、岡村会長の挨拶と、会員の近況などの報告、次に小杉謙ちゃんの乾杯の音頭で始まった。銘酒、越乃寒梅に酔いしれ、次々に運ばれる熱々の天麩羅に舌鼓をうちながら話題はどうしても健康や病気のことで、そして日々の過ごし方になる

**70年前と同じ笑顔**

**「起業したい!」「会社を設立したい!」**  
**同窓生を全面的に応援します。**

税理士法人 rashiんばん 羅針盤

税理士法人羅針盤は、静岡市を中心として、起業される方、新規事業を立ち上げる方の起業の相談・経営計画・税務・会計から社会保険・労働保険までに関するサービスを提供する税理士・社会保険労務士事務所です。

〒420-0011 静岡市葵区安西 4-113  
TEL: 054-252-2532 FAX: 054-252-2534  
URL: http://www.m-mao.jp  
税理士・社会保険労務士 望月 重樹 (105期)  
税理士・中小企業診断士 望月 重里 (71期)

**70期会報『ちよっくら通信』**  
購読 shizuko70.com 投稿 post@shizuko70.com

目黒を拠点に60年

**日東不動産株式会社**

東京都目黒区下目黒1-3-27 JR目黒駅から徒歩3分  
TEL 03-3491-0171 FAX 03-3491-1255  
会長 調子達郎 (70期)  
一般社団法人不動産流通経営協会 理事

同窓会・同期会



祝 最終回 同期会  
県立静岡中学校62回・63回卒 同期生

62・63期

最後の会に  
元気な16人

次回からは任意開催

静中62・63期の最後の同期会は六月一日、静岡市... 最終回の思い出に出席者の写真入りの寄せ書きをつくった

75期は、今年三月末日で全員が七五歳以上になった。「後期高齢者」の仲間入りしたのである。だから毎年実施している同期会も、今年七五以上の参加をめざした。七五歳になった75期が、七五人以上集まってお互いの健康に感謝しながら、それぞれの人生を振り返る機会に。同期会のコン



五輪体験を語る木内貴史氏(右)と小柳津厚尚氏

75歳が75人以上集結  
「健康優良爺賞」も



最後の句会に集まった59期の5人

セプトを、そう決めた。ハククラスの幹事八人は、それぞれのクラスから「一人以上の参加」を目標に、印刷された案内状に書きの「一筆」を添えて参加を呼び掛けた。最も参加者の多いクラスには「健康優良爺(じ)賞」を与えることにし、二人参加した38HRが獲得した。みんなが「出席してよかった」と思えるような企画もほしい、と幹事団は六

回も会合を持った。その結果、同期生の中から「わが人生」を披露してもらうことになった。人選を始める時、さすが静高生、候補者いっぱいだった。バスケット選手でオリンピックに二回出場した木内貴史君と自転車選手で世界を一人旅した小柳津厚

尚君の講演を聞いた。講演内容もすばらしく「人の話に真摯に耳を傾ける」出席者のマナーも印象的だった。当たり前のことが、何事もなかったようにできる境地に達したことを証明した、さわやかな会だった。(75期 富永久雄)

59期俳句の会  
一九八〇年六月(六一)歳、59期の有志二名が、故山本幹夫君の料亭喜楽「俳句の会」を開催。故「俳句の会」を再開。故「俳句の会」発足。大野金彦君が快く師匠を引き受けてくれ、会として発足した。以来、二六回の句会が開かれた。一九九〇年四月には五名「奈良・室生寺への旅」を実施した。(59期 伊藤義三)

90期  
90期が皆還暦を迎えた平成二七年度を超えて、この五月二日、総勢二二六名と恩師の方々五名を迎えて静岡市のホテルセンチュリー静岡で盛大に還暦の集いが行われました。美しい女性陣に受付をしていただき、司会はいつもSBS名アナウンサー鈴木俊夫君、進行は同じSBSの榎葉英二君のコンビ。開会の午後一時に杉山聡君の掛け声で、校歌を斉唱して始まり、代表幹事小野田孝宏君の心に残る閉会の辞の朗読の辞、続いて上松憲之君の乾杯と進みました。七〇名余が二次会へと移って、中村、巻島、赤羽、野島、永田遥各先生か

大井川支部総会と懇親会は七月二日、島田市の料亭「三布袋」で、母校から鳥居校長、同窓会から興津副会長と三浦事務局長を迎えて開催しました。出席者は、63期から124期までの二名と来賓の方々を含め総勢二五名でした。総会は校歌の斉唱で始まり、平成二七年度の支部会計報告があり、その後、塚本支部会長が挨拶しました。

90期還暦の集いに126人  
120人を超す同期が集まり盛り上がりみせた90期還暦の集い。祝辞をいただき、欠席の先生からのメッセージを鈴木君が読み上げてくれて、往時を懐かしみ、昔話に花が咲いたのだった。その後、先生方と共にクラスごとに記念撮影。さらに、秋山仁一郎君の進行で各クラス自由にクラス報告をしてもらいました。全員

大井川支部総会と懇親会。来賓の方々からは、母は七月二日、島田市の料亭「三布袋」で、母校から鳥居校長、同窓会から興津副会長と三浦事務局長を迎えて開催しました。出席者は、63期から124期までの二名と来賓の方々を含め総勢二五名でした。総会は校歌の斉唱で始まり、平成二七年度の支部会計報告があり、その後、塚本支部会長が挨拶しました。

大井川支部総会と懇親会。来賓の方々からは、母は七月二日、島田市の料亭「三布袋」で、母校から鳥居校長、同窓会から興津副会長と三浦事務局長を迎えて開催しました。出席者は、63期から124期までの二名と来賓の方々を含め総勢二五名でした。総会は校歌の斉唱で始まり、平成二七年度の支部会計報告があり、その後、塚本支部会長が挨拶しました。

世代超え賑やかに  
楽しく時の経つのを忘れるほどでした。例年以上に懇親の和に包まれ、参加者の誰もが素晴らしい一時を味わっていました。最後に、来年の再会を約束し、道遠歌を斉唱して閉会しました。(68期 塚本陽二)

平成28年度 静中・静高同窓会総会 開催のご案内  
期日：平成28年11月12日(土) 午後3時より 総会及び講演 午後5時より 懇親会  
会場：グランディエール プケトカイ 4階シンフォニー 静岡市葵区紺屋町17-1 TEL 054-273-5225  
会費：8,000円  
幹事：主幹事95期 副幹事96期・105期  
今年95期が幹事を務めさせていただきます。何卒よろしくご依頼申し上げます。(実行委員長：95期代表 岡村雅裕 090-3155-9978)



「やる気を科学する 一行動を起こすためのヒント」  
菊入みゆき (95期) 明星大学特任教授  
JTBコミュニケーションデザイン ワーク・モチベーション研究所長  
「やる気が湧いてきた」と思う時、「なんだかやる気が起こらない」と思う時、私たちの頭の中にはどのようなメカニズムが働いているのでしょうか。やる気は一人一人違いますが、多くの人に共通する法則も存在します。接近のやる気、回避のやる気、内から湧き上がるやる気、外から刺激されるやる気、そして伝染するやる気など、その種類や特徴が心理学で解明されつつあります。やる気が起こる過程や要因を知り、うまく付き合う方法をご紹介します。

同窓会・同期会



④卒業35年となる会に136人が参集した①甲子園3回出場を果たした当時の野島監督と野球部員

97期

静中・静高創立百周年の記念すべき年に入学し、卒業35年となる97期の同窓会が八月二三日、同期・恩師計一三六名が参加して静岡市のグラン

米、独、ロシア：海外組も

卒業35年、136人集う

岡市のグランデイエールフケトーカイで盛大に行われた。県内在住された当時の吉川晴夫校長

68期

個性豊かな挨拶次々



出席者がそれぞれ個性あふれたスピーチを聞かせた

初の昼食会に48人

毎年恒例の68会懇親会。最近の物故者への黙祷に始まり、今回の担当幹事、増井成美君の挨拶、事務局報告に続き、次の担当幹事の曾根(旧姓井上)令三君から次回への抱負がありました。また特に発言を求めた栗田瑞夫君の「転入して一年間の静高生です

99期

五回目となる99同期会が八月六日、静岡市の葵タワーで行われました。四年後に来たる静中静高同窓会

責任痛感し結末

総会の主幹事年に向け、同期の理解と結束を強めるべく五年前から毎年、同期会

4年後に総会主幹事

拝聴していました。当日の司会、和田脩君の進行は快調で、次々と予告なしの指名でマイクを持たせて発言を求めました。話題は、最近上げ潮の野球談

を初め恩師、同級生の物故者に黙祷を捧げた後、応援団長・高田俊道君の元気なリードにより校歌を声高らかに斉唱。その後、恩師の方々の近況を歲月の流れを感じつつ聞き、野球部主将・鈴木康生君の威勢の良い乾杯の音頭を皮切りに、活気ある懇親が始まった。97期のピン芸人、中川靖久君の物まね芸や、在学中、甲子園三回出場という



剣道部OB会「洗心会」の総会に14人が集まり絆を深めた

恒例の洗心会(静中静高剣道部OB会)総会が八月七日、74期から131期までのOB一四名が出席して開催されました。「洗心」は静中剣道部部長 範、岡文雄先生の座右の銘「洗心正剣」に由来し、母校道場には「洗心会」の精神が掲げられ、後輩に代々受け継がれています。当日は午前中に約一時間、現役員応援の合同稽古



同窓会総会主幹事に向けて結末を図った参加者

四年後の主幹事年は東京オリンピックの年に当たります。奇しくも昭和三十九年の先東京オリンピックの年に生まれた私たち99期が、五六年後の東京オリンピックイヤーに母校の大役を引き受けるという巡り合わせに、因縁めいたものを感じると共に責任の重さも痛感しています。来年の同期会も多く皆さんの参加を期待します。(99期 多田尚世)

古会が行われました。猛暑の中OB二名が参加、夕刻から総会となりました。事業・決算報告が承認され、平成二二年から七年間会長を務めている杉浦寿保氏(79期)から会長交代の提案があり、新会長に岡村努氏(85期)が満場一致で選出されました。懇親会では、この四月から顧問となった清水敬也先生(121期)から剣道部の活躍が紹介され、高尾享司氏(76期)からは、昨年ノール賞を受賞した大村智氏の親族として授賞式に招待された体験談が披露され、一同思わず聞き入りました。昭和三年に新制高校で剣道部が復活したこの回顧談が最年長の大村三三(74期)からあり、剣道部が今あるのは先輩方の活動があったことを実感し、出席者は五八歳の年齢差を飛び越え、先輩後輩の絆を深めることができました。(89期 三浦俊二)

Advertisement for Kōto headlights with the slogan '安全を光に託して' (Entrusting safety to light) and contact information for Kōto Co., Ltd.

